

暮らし

# 知っておきたいお墓の知識



シリーズ「墓石・墓地のことなど」トラブルにあう前に考えることは、

## お墓の上手な選び方・建て方

トラブル解消法を伝授!!

— 第3回 —

### 「お墓選びは石材店選び 信頼できる石材店の選び方」

前号まで、「お墓」とは何のためのもので、お墓を建てる際にどんなことに注意しなければならぬかを掲載してきました。今回は信頼できる石材店の選び方です。信頼できる石材店のポイントは全部で8つあります。



#### 店舗や工事現場への来訪を歓迎する石材店

「お墓を建てて後悔した人」に共通していることは、墓石を注文した石材店にほとんど足を運んでいないことです。また、お墓が建っていく様子を確認しようとしても、何かと理由をつけて作業現場を見させてもらえなかったという人もいます。工事現場に来ることを歓迎してくれる業者は、少なからず自分達の仕事に自信を持っていますし、自分の目で確かめられるため、安心して依頼できるでしょう。

#### 店舗や工事現場が整理整頓されている石材店

評判の良いお店は、従業員の態度や振る舞いがしっかりしています。信頼できる業者なら、依頼する方の気持ちを考えて自分の仕事に誇りを持ち、普段から店舗や工事現場をきちんと整理整頓して使っています。

#### 話をきちんと聞いてくれること

「何とかして売りたい」という気持ちばかりが先行し、お客様の話は右から左へ。ひどいところでは、契約後はまったく話をしないで何も確認しないまま勝手に工事を進めるところもあります。お墓を建てた後のトラブルを避けるには、あなたの話をきちんと聞いてくれる石材店を選ぶこと。基本的なことですが、これはとても大切です。

#### 石に詳しいこと

石材店はどんな石を使ってどんな加工をすれば、お客様の希望するお墓に仕上がりと、未永く機能し続けられるのか、石の特徴や性質に詳しくなければ務まりません。長年の経験や知識を積み重ね、深みのある情報をお客様に提供できなければプロとはいえません。最近では、このプロとは呼べない業者や営業マンがただ単純にインド産御影石を勧めたりします。この点が要注意で、インド産御影石のすべてが質の良い石というわけではなく、実際は質の悪い石も多数存在します。現在は世界中でたくさんの御影石が採取されています。産地のみで石の良し悪しは決して判断できません。信頼できる石材店は、価格のことだけでなく石の種類や特徴、施工方法などについても分かりやすく説明してくれます。

#### 宗教・仏事に詳しいこと

石材店として知っておかなければならないことは、石のほかにもあります。例えば宗教や仏事のこと。お墓を建てることと、法要や供養などは別のことと思えるかもしれませんが、新たにお墓を建てる場合、知っておかなければトラブルになることもあります。信頼できる石材店はお客様がトラブルにあわないように宗教や仏事についても勉強し、正しい情報を教えてくれます。

#### 考える時間を与えてくれること

信頼できる石材店は、強引に契約を迫ったり、連日の電話営業や自宅に押しかけたりしません。必要な情報をわかりやすく気持ちよく提供し、お客様にゆとりと考える時間を与えてくれます。

#### 契約書を取り交わすこと

契約書に「金額」「石の種類」「仕様」「納期」などが明記されているか、必ず確認してください。契約書や詳細な設計図面等を取り交わさないうまま口約束で依頼したり、契約書の内容があいまいなまま契約してしまうと、後々トラブルの元になります。

#### アフターフォローをしっかりとくれる石材店

石材店との本当のお付き合いはお墓を建てた後から始まります。補修や経年劣化によるメンテナンスなどが必要になった時、すぐに補修してくれる石材店と、建てたら最後なかなか連絡も取れないような石材店とでは、どちらが安心できるでしょうか。

8月号では「お墓」にまつわるあれこれなどについて掲載します。  
(日本石材産業協会発行「石材店に行く前に読む本」から抜粋。取材協力：日本石材産業協会熊本県支部)



### 【連載】古巣にて還る

第三回

## 吉原正喜

巨人軍伝説の捕手

1901-1944

熊本で生まれ、日本が誇る偉人と呼ばれるに至った人物たち。海千山千が跋扈する世の中を大志とともに生き抜き、やがて土へと還った彼らの魂は、墓という象徴を通して後世の私たちに重大な何かを伝えている。

▲1978年度野球殿堂入りをした吉原正喜

本荘小学校時代に野球を始めた吉原は、生まれつきの強肩と熱血漢ぶりから捕手で4番を担っていた。熊本工業高校では人吉からの転入生、後の「打撃の神様」川上哲治と出会っている。熊工時代の吉原のプレーは、球場の名物となっていた。打者が打った瞬間に捕手である吉原も立ち上がり、マスク、レガースなど防具を着けたまま打者走者を追い抜いて一塁に着く。一塁手が逸らしたボールなどを拾って走者の進塁を防ぐ、完璧なカバーだったという。見栄えはきれいではないが、低い姿勢でがに股で走る彼の姿は力強いものだった。川上吉原のバッテリーは同校を甲子園で2度の準優勝に導いた。

巨人軍からの熱烈な誘いで1938年に入団契約。川上も同時入団だが、当時の評価は「吉原の抱き合わせ」だったという。入団1年目に正捕手となった吉原は、ここで後に伝説となったプレーを生んでいる。後楽園球場での黒鷲(後の大和軍、43年解散)戦。ファールフライを追う捕手吉原。ダッグアウト(ベンチ)に突っ込んだ彼は長いすに激突、体は反動で起き上がり、天井に頭を強打



▲熊本市花園4丁目の本妙寺に建つ吉原の碑

した。アウトジャコとボールを手に叫ぶ彼の脳天からは血が噴出し、そのまま試合に戻ろうとするのを周りの者が止めたという。当時、プロ野球選手らの社会的地位は決して高いものではなかったが、闘志溢れる彼のスタイルはファン獲得にもつながり、プロ球界の地位向上に貢献したとも言える。吉原の背番号27は後に楠安夫(巨人)、森昌彦(同)をはじめ、伊東勤(西部)、古田敦也(ヤクルト)らが踏襲し、名捕手の代名詞となった。その後42年に入営した吉原は、44年のインパール作戦に参加、ビルマ(ミャンマー)で消息を絶っている。25歳だった。骨は異郷の土となったとされている。

もしかして、お墓はどれも一緒だと思いませんか？  
大切な墓石選びは、安心のブランド!  
「石の世界」展示場へ!!



価格 **78万円**~  
(墓石・工事費・消費税込)  
※各種ローンOK!(メモリアルローンあります)

私たち「江副石材」は、品質・技術・価格・アフターケアの全てに自信を持って必ずあなた様へご満足をお届けいたします。  
まずはお気軽に、本社・「石の世界」竜田展示場へお越しください。  
お電話またはホームページからのお問い合わせもお待ちしております。



「創業90年」  
江副石材の自信

**永久保証**  
10年保証は、当然の制度です。  
永久保証で、お客様と永いお付き合いをさせていただいております。

**詳細のお見積もり&設計図面を提示**  
1つ1つの費用を明確に明示し、ご納得のいくまでご説明します。  
既製のCAD図面ではなく、手書きの設計図面をご確認いただけます。

**県内一円お伺いいたします**  
熊本県内であればどの地域でもお伺いいたします。(送迎もしております)  
写真も準備しておりますので、写真でのご確認も可能です。